

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年11月22日 (2018.11.22)

【公表番号】特表2018-500137(P2018-500137A)
 【公表日】平成30年1月11日 (2018.1.11)
 【年通号数】公開・登録公報2018-001
 【出願番号】特願2017-534994(P2017-534994)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 13/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/02 3 5 0

A 6 1 F 13/02 3 4 5

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成30年10月11日 (2018.10.11)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 4 0
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 4 0】

任意の実施形態では、吸収親水性接着剤 3 0 は、ポリグリセロール - 3、架橋ポリビニルピロリドン、及び / 又はヒドロキシプロピルグアーを含んでもよい。好適な吸収親水性接着剤及びこの吸収親水性接着剤を作製する方法の非限定的な例は、全体が参照によって本明細書に組み込まれる国際公開第 W O 2 0 0 9 / 0 9 1 6 8 2 号に記載されている。吸収親水性接着剤は、例えば抗菌薬のピグアニド（例えば、グルコン酸クロルヘキシジン）などの抗菌剤を含む。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲
 【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 主面、第 2 主面、及びバックング層辺縁部を有する水分透過性のバックング層であって、

前記第 2 主面が、前記バックング層辺縁部に近接配置された第 1 の疎水性接着剤を有する、バックング層と、

前記バックング層の前記第 2 主面の少なくとも一部に接着している吸収親水性接着剤であって、吸収親水性接着剤辺縁部を含む吸収親水性接着剤と、

前記吸収親水性接着剤中に配置された抗菌剤と、

前記吸収親水性接着剤に接着している第 1 側面、第 2 側面、及び多孔質層辺縁部を有する多孔質層と、

前記多孔質層の前記第 2 側面に接着している第 2 の疎水性接着剤とを含み、

前記吸収親水性接着剤辺縁部の 1 0 0 % が前記バックング層と重なり合い、

前記多孔質層辺縁部の 1 0 0 % が前記吸収親水性接着剤と重なり合う、創傷被覆材。

【請求項 2】

前記吸収親水性接着剤が 4 0 % (w / w) 未満の水を含む、請求項 1 に記載の創傷被覆材。

【請求項 3】

前記吸収親水性接着剤が、等張食塩水に 3 7 で 2 4 時間接触したときに、前記吸収親水性接着剤の乾燥重量の 1 . 5 倍以上を吸収することができる、請求項 1 又は 2 のいずれかに記載の創傷被覆材。

【請求項 4】

前記吸収親水性接着剤が、架橋ポリビニルピロリドン、ポリグリセロール - 3、及び水を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の創傷被覆材。